

11月26日は国際男性デー。

11月12日から25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」週間です。

受講
無料

男性相談の現場から考える

家族もしくは親密な関係性における 暴力の背景と構図

講師

中村 正 さん

立命館大学産業社会学部特任教授・名誉教授



専門分野は社会病理学、臨床社会学、男性性研究。

『「男らしさ」からの自由』『家族のゆくえ』など著書・共著書・訳書多数。立命館大学副学長など歴任。現在、日本社会病理学会会長、対人援助学会理事長。内閣府女性に対する暴力に関する専門調査会委員など歴任。脱暴力にとりくむ一般社団法人UNLEARN代表理事。UNLEARNでは、京都府から受託したDVの加害男性向けの個人相談とグループワークを行う男性問題相談事業に取り組む。大阪市・大阪府・堺市と連携して虐待する父親向けの個人相談とグループワーク（「男親塾」）を主宰している。他にも、対人暴力の加害者臨床として、ハラスメント行為者対応、体罰教師の職場復帰支援も経験。少年刑務所では性犯罪再犯防止プログラムのSVも担当していた。

開催方法

会場

エッソール広島
オンライン

(Zoomウェビナー)

オンデマンド

(要申込)

日時

11月16日 (日)

14:00~15:30

※オンデマンドは、
公開後2週間

定員

会場 : 30名

オンライン : 70名

申込締切:

11月14日 (金)

ホームページの申込フォームまたは裏面のFAX申込書からお申込みください。





講座について

11月16日は、国際男性デー。11月25日の女性に対する暴力撤廃国際日までの11月12日から25日までの2週間は、「女性に対する暴力をなくす運動」週間です。

男性が暴力や犯罪を起こしてしまう背景には、なにがあるのでしょうか。

臨床心理学の視点から家族病理や社会病理の問題を研究され、家庭内暴力の男性加害者へのサポートを行う「男親塾」「メンズサポートルーム」「男性問題相談室」を立ち上げるなど、日本における「加害者問題」の研究・対策に取り組んでこられた中村正さんを講師にお迎えし、男性相談の現場から、暴力の背景とその構図について、お話しいたします。



申込方法

次のいずれかの方法でお申込みください。

①

二次元コードまたはURLから申込み

<https://x.gd//GFW91>



②

下記の申込書にご記入の上、そのままFAXで送信



082-240-5441

◆ ◆ ◆ 参 加 申 込 書 ◆ ◆ ◆

お名前・市町名など	()市・町 年代()才代
参加方法	☐ 会場（エソール広島） ☐ Zoom（____人） ☐ オンデマンド（____人）
電話番号	
メールアドレス	
ご職業	☐ 会社員・団体職員 ☐ 会社・団体役員 ☐ 行政職員 ☐ 学校関係者 ☐ 個人事業主 ☐ 学生 ☐ 無職 ☐ その他（ ）
本講座を知った きっかけ（複数回答可）	☐ HP ☐ メールマガジン ☐ LINE ☐ Facebook ☐ Instagram ☐ チラシ ☐ マスコミ ☐ 勤務先・知人等 ☐ その他（ ）
☐ 今後開催する講座・イベントのお知らせメルマガを希望する ☐ 既に登録している	
講師への質問や受講 への想いがあれば、 ご記入ください	

※ご記入いただいた個人情報は、本講座以外で使用しません。